

みゆき会病院広報誌

みゆき Miyuki Times

タイムズ

みゆきタイムズ編集委員会発行

Cure & Care

No.111
Winter 2021

contents

新年のご挨拶

社会医療法人みゆき会

理事長 **武井 寛**

・ 新型コロナウイルス感染症
(COVID-19) について

・ 冬に気をつけよう、
心臓疾患

・ 信頼される看護師に
なるために

・ プロフェッショナル

・ Dr.金城の脳にいい
健康レシピ

・ 介護士の研修会について

・ 東北理学療法学会に
参加しました!

・ Let's 脳トレ!

・ 診療のご案内





新年のご挨拶

社会医療法人みゆき会 理事長 武井 寛



新年あけましておめでとうございます。昨年来、新型コロナウイルスのせいで、スツキリしない毎日をお過ごしのことと思います。そんな中で「はやぶさ2」が小惑星リュウグウの砂を入れたカプセルを無事地球に届けたこと、そして異なる小惑星へ新たな旅に向かったことも記憶に新しいのではないのでしょうか。人類の生み出す英知・科学技術は文字通り日進月歩です。新型コロナを抑え込む日が来るのもそう遠くないことと信じております。

ところで、告白します。診療時にマスクで顔を隠すのは、礼儀上患者さんに申し訳ないと思っていました。患者さんの診察後、それが靴や靴下の着脱を手伝った後だとしても、患者さんの目の前で手を洗うのは失礼だと思っていました。しかし、そういう私の感性が医療従事者としては全てNGだったということが、新型コロナのおかげでよく理解できました。新型コロナに関心が高まりつつある頃、診察室でマスクをつけていない私を訝しげな目で見られる患者さんがおられたので、私もしつこくマスクをつけるようになりました。院内の対策マニュアルが制定されつつある頃から、手のアルコール消毒も頻繁に患者さんの目の前でも行うようになりました。マスクをしていると必然的に顔を触れなくなります。そうしていると、これまではだいたい3ヶ月に1度は体調を崩していたものが、驚いたことにここ1年近く風邪をひいていません。マスク、手洗い・手の消毒は感染予防に本当に効果があると実感している次第です。是非皆さんもこの習慣をもうしばらく続けてください。

さて、みなさんは「健康の社会的決定要因」という言葉を知っていますか？このところ国内外で注目されるようになってきた公衆衛生上の用語です。その意味は「個人ではコントロールできない、健康リスクを規定する社会的要因」のことです。ちょっと難しいですね。例えば、電車やバスなどの交通網が発達している地域に住んでいて駅やバス停まで移動のためによく歩く集団は、車での移動が多く結果として歩くことが少ない地域に住んでいる集団に比べて、認知症の発生率が低いことが知られています。この場合、「歩く機会が少ない地域に住んでいること」が認知症の社会的決定要因の一つということになります。残念ながら歩かない地方よりも歩く都会の方が認知症になりにくいのです。またアメリカの研究では、貧困層でアルコールによる健康問題が多発するということも知られています。この場合、「経済格差」がアルコールによる健康被害の社会的決定要因となります。このように、健康であるかどうかを決める要因のうち、遺伝や体質などの要因を除いた社会的要因は50%以上を占めるとも言われています。正直な所、現在私たち（つまり今この文章をお読みいただいているみなさん）が住んでいる地域の社会経済的要因をすぐに大きく変えることは難しいでしょう。しかし、「適切な医療・介護にアクセスできる」という要因は、みなさんの健康を維持する上では間違いなくポジティブな要因となるはずで、みなさんの住んでいるこの地域にはみゆき会があります！みゆき会は、今後もみなさんが健康的な生活を維持するための「ポジティブな社会的決定要因」として、地域の発展に貢献していきたいと考えております。みなさんに何か健康上の不安が生じた時、いつでも頼りになる存在でいられるよう努力してまいります。のみならず、みなさんが健康上の不安を感じなくても済むように、様々な病気の予防に関しても力を入れていきたいと考えています。そして、みなさんの信頼に全面的に応えられるような、しっかりとした組織づくりを行ってゆく所存です。みゆき会が、その基本理念である「専門的医療サービス」および「地域のニーズに即した高齢者・各世代へのトータルケアサービス」を通して、またスタッフそれぞれが地域における様々な活動を通して、スタッフ個人やみゆき会、そして地域全体が共に成長・発展していけるような環境づくりに邁進していくことは、withコロナの時代でも変わりはありません。本年も、みゆき会を何卒よろしくお願い申し上げます。



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について

病院長 安藤 常 浩



中国武漢から始まった新型コロナウイルス感染(COVID-19)の世界的流行(パンデミック)は、発生から1年経過しましたが感染増加のスピードはなおも取る気配がありません。これまで全世界では約9600万人感染し、205万人が命を落としています。日本国内では約34万人が感染、死亡者数は4600人を超えました。山形県でも感染者数は440人を超え、10名以上の方が亡くなられています。現在、日本は第3波の中あり、年末年始を通じて感染が急拡大しました。特に都市部では、発病者が速やかな入院対応や経過観察のための施設入所が困難となり、重症者のベッド数もあきらかに逼迫した状況となっています。保健所を中心とした感染者への入院指示、接触者のピックアップや疫学調査対応等はすでに破綻しているエリアもあると聞きます。関連して、通常の医療提供体制にも支障をきたし始めていとされ、いわゆる医療崩壊の始まりとも言えます。その結果を受けて、1月7日に政府は一都三県での緊急事態宣言を発出しました。政府の具体的な政策について賛否はありますが、現在の感染拡大を低減しなければ、医療のみならず通常の生活が維持できなくなる可能性もあります。国をあげての感染対策の強化、国民が一致団結して、この災害を乗り越える決意と行動が必要と考えます。

私たちは、現状を冷静に理解し、具体的にどのような行動をすべきか再認識することが必要であり、実際にその行動をどれだけ実行できるかに日本の将来がかかっているとも言えます。

現在、日本を含め北半球は冬季を迎え、湿度が低下するためウイルスが非常に飛散しやすい環境にあります。さらに、寒さのために換気が不十分になり感染対策の徹底が困難な状況です。また、イギリスや南アフリカなどでは感染力の強い変異種による流行が明らかになり、日本でも既に確認されています。変異種が日本でどれだけ流行しているかは未知数ですが、これら諸条件から、以前と同じ対策の継続ではコントロールできないことを認識しなければなりません。しかしながら、基本的な感染対策としては同様であり、飛沫感染予防のためのマスク着用と、ソーシャルディスタンスの維持、3密(密集・密接・密閉)を避けることが重要です。また、接触感染対策としての手洗い、アルコール手指消毒の徹底と鼻や目など極力触らないなどです。更には、乾燥のため飛沫粒子がしばらくの間空気中に漂うエアゾル感染などの空気感染対策も考慮しなければなりません。具体的には、3密回避の強化とマスクはなるべく布マスクよりはキメの細かい不織布マスク(サージカルマスク)を使用し、屋内であれば可能な範囲での換気と加湿を充分行うことです。よって、マスクを外して食事しながら会話をする会食は非常にリスクが高く、またアルコールを伴う混雑した換気の良くない店舗となれば、もし感染者がいれば感染伝播が避けられない危険な状況となります。

この度の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の特徴として、年齢による影響の差が挙げられます。小児や若年成人までは症状が軽く、一方高齢になると重症化、死亡率が明らかに上昇します。そして、時に急激な肺炎症状の悪化を伴うことなどです。急速に病状が進展するため、入院治療まで間に合わずに亡くなってしまった方々も少なくありません。多くの感染者が、軽症や無症状で終わってしまうことが多いため、逆にこれが大きな問題でもあり、知らずに周囲の人に感染させてしまう事になります。いわゆる、経路不明の感染『市中感染』です。また、発症する2日前から感染力があることも知られており、そのためにPCR等の診断精度が向上しても、感染の有無を常に知ることは不可能であり、隣の方が感染している前提で対策を取り続けなければなりません。

治療に関しては、いわゆる特効薬は未だありませんが、これまでの経験の集積によって当初より大分効果が出てきています。関連して死亡率に関しては、以前より低下しています。今後の光明としてはワクチン接種です。欧米では既に接種が始まっており、その経験を元に日本でも2月頃から開始予定となっています。約95%の予防効果とされ期待されていますが、副作用等については未知な部分も存在する可能性も否定できません。感染や重症化の可能性を考慮すれば、なるべく早期に接種することが望ましいと考えます。今後、ワクチンスケジュールを円滑に進める上でも、現在の感染局面を何とか改善したいと考えます。

みゆき会病院では12月より対策強化に努めております。面会禁止などでは、ご家族と長期間会えずに過ごすなど、大変なご不便とご心配をおかけしていることに改めてお詫び申し上げます。職員一丸となって、感染予防、感染制御に一層努めて参りますので、ご理解ご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



冬に気をつけよう、心臓疾患

内科 循環器 ^{やま} ^{うち} ^{そう} 山内 聡

高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙などは動脈硬化の危険因子と言われ、心臓に関しては、狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患の原因となります。

一年を通じて、冬は最も心筋梗塞など心臓関連のトラブルが増える時期と言われています。予期せぬトラブルを防ぐために気をつけるべきポイントはどのような点なのでしょう。

○なぜ冬場に心筋梗塞が増えるのか？

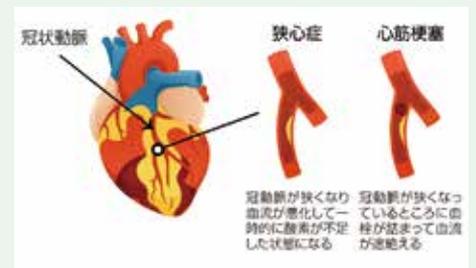
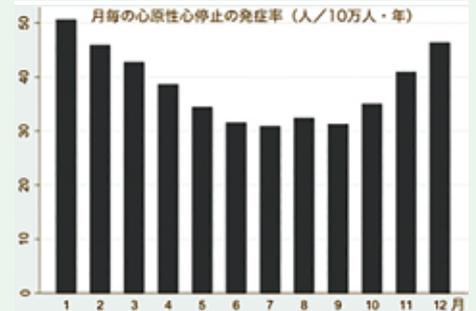
心筋梗塞は、心臓に血液を送る血管（冠動脈）が詰まり、心臓の一部が壊死してしまう病気です。動脈硬化が進行したり、血の塊ができたりすることによって引き起こされます。

心筋梗塞による死亡件数は冬に増加し、全国的に見ても1月に最も件数が多くなるのが国立循環器病研究センターの調査によってわかっています。

冬に心筋梗塞が多い理由として、暖かい屋内から気温の低い屋外に移動する際の『急激な血圧の上昇』が挙げられます。気温の変化がストレスとなって心臓への負荷が増すため（ヒートショック）、心筋梗塞を起こしやすくなると言われています。また、寒さによって心臓の血管が過剰に収縮して『血流不全』に陥ることも要因の1つと考えられています。

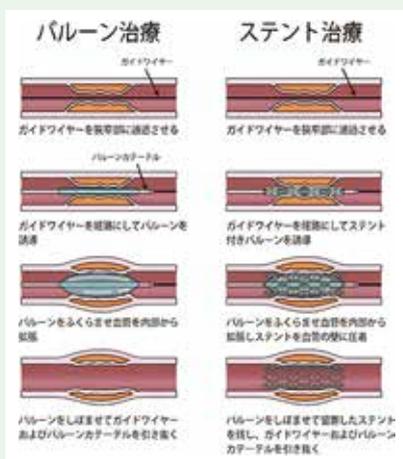
○心筋梗塞を防ぐためには？

気温の低下や急激な温度変化は、高血圧を引き起こしやすくなるだけでなく、心臓にも大きな負担がかかります。またアルコールや塩分の過剰摂取、運動不足なども高血圧・心臓病に影響しやすく、注意が必要です。適切な環境づくりを心がけましょう。



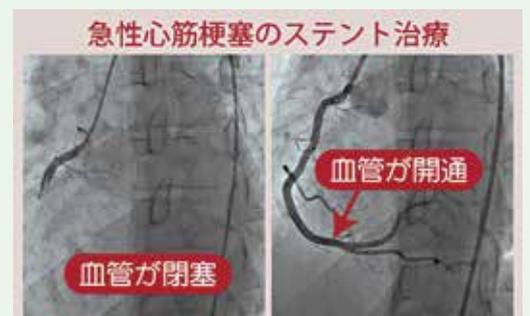
〈冬場に心筋梗塞を予防するための注意すべき10箇条〉

- 1) 冬場は脱衣室と浴室を暖かくしておく。
- 2) 風呂の温度は38～40度と低めに設定。熱い湯（42～43度）は血圧が高くなり危険です。
- 3) 入浴時間は短めに。
- 4) 入浴前後にコップ一杯の水分を補給する。
- 5) 高齢者や心臓病の方が入浴中は、家族が声を掛けチェック。
- 6) 入浴前にアルコールは飲まない。
- 7) 収縮期血圧が180mmHg以上または拡張期血圧が110mmHg以上ある場合は入浴を控える。
- 8) 早朝起床時はコップ一杯の水を補給する。睡眠時の発汗で血液が濃縮しています。
- 9) 寒い野外に出るときは、防寒着、マフラー、帽子、手袋などを着用し寒さを調整しましょう。
- 10) タバコを吸う方は禁煙をしましょう。



狭心症の主な症状としては、(1) 特有の胸痛（胸が締めつけられるような感じ、重いもので押しつけられるような感じ、胸が焼きつけられるような感じ、運動時に起こり休むと楽になる、時にあごや奥歯が浮くような症状で、肩から腕の痛みを伴うことがある）、(2) 息苦しさ、(3) 心臓がドキドキする、(4) 運動能力の低下などが挙げられます。心筋梗塞は激しい胸の痛みが20分以上続き、呼吸困難や嘔気、嘔吐を伴うこともあります。

いずれも普段からの動脈硬化危険因子の予防が重要であり、薬物治療でコントロールがつかない場合には、手首や足の付け根から血管にカテーテルという細い管を入れて冠動脈まで進め、狭窄や詰まった箇所を広げステントを留置するカテーテル治療が行われます。心筋梗塞の場合、時間がたつほど心臓の壊死が進行するためすぐに救急車を呼び病院を受診することが大事です。





信頼される看護師になるために ～新人看護職員研修について～

看護部長 認定看護管理者 川井ひろみ

昨今の医療の高度化や在院日数の短縮化、医療安全に対する国民の意識の高まりなど、世の中の変化に応じて、以前よりも更に質の高い看護が求められています。そのため新人看護職員研修は保健師助産師看護師法と「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の改正により平成22年4月から努力義務化になりました。看護職員が、免許を取得した後も臨床研修やその他の研修を受けることにより、その資質や実践能力を向上させ、また、それらを看護業務に十分に発揮できるように教育の環境を整え、新人看護師だけでなく指導できる看護師の育成も必要となりました。

厚生労働省では、平成23年3月に「新人看護職員研修ガイドライン」を作成、見直しを行い、平成26年2月に改訂版を作成しました。当院では、このガイドラインに基づいて教育体制を整え、新人看護師とその指導者の年間教育プログラムを作成しています。院内研修では、講義、模型を使用しての技術演習、臨床現場での個人指導を行なっています。そして院外研修では、山形県看護協会が主催する新人看護職員研修に参加し、看護専門職としての行動や心構え、新人看護師が陥りやすいストレスの対処方法などを学び、他施設の参加者との情報交換では広い範囲で多くのことを学ぶことができます。この他に、一つの部署では得ることのできない幅広い臨床実践能力を獲得するために、自部署以外の病棟や手術室、薬剤科、検査科、放射線科、介護老人保健施設みゆきの丘等でローテーション研修を行っています。また、当院では4年前からリフレッシュ研修として8月に花笠パレードに参加しています。世代や職種を越えてコミュニケーションを図る目的ですが、暑さの中での練習の辛さや本番での達成感などを共有し、お互いを知ることができます。



令和2年4月に入職した新人看護師は、間もなく1年になろうとしています。新型コロナウイルス感染拡大防止対策で大きな壁がありましたが、感染対策を十分に考慮し、研修プログラムを修正しながら、教育を止めないようにしてきました。入職した頃は不安でいっぱいだった新人看護師たちの顔には、現在では看護師であるという自覚がみられています。患者様と話す姿も頼もしく、そのような光景を見ると私自身も喜びを感じます。

私たちはこれからも充実した研修により新人看護師を育成し、生涯自己研鑽に励み、安全な看護をさせていただけるように努力していきたいと思えます。



プロフェッショナル

“医療ソーシャルワーカー”の役割 ～相談援助業務の専門職として～

医療福祉相談課 課長 赤城 教之



皆さんは“ソーシャルワーカー”という職種をご存じでしょうか？皆さんの普段の生活ではあまり聞き慣れない職種かもしれませんが。

医療機関に所属している場合は“医療ソーシャルワーカー”あるいは“医療福祉相談員”という名称になっていることが多いです。ソーシャルワーカーの活躍の場は幅が広く、医療・介護・福祉・児童・教育・司法・生活困窮等で、基礎資格として社会福祉士や精神保健福祉士を取得していることが多く“社会福祉の専門職”と言えます。医療機関には数多くの専門職がありその中では希少な社会福祉の専門職です。

私たち医療ソーシャルワーカーの仕事の内容は、厚生労働省の業務指針に示されています。

1. 療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助
2. 退院援助
3. 社会復帰援助
4. 受診・受療援助
5. 経済的問題の解決、調整援助
6. 地域活動

医療福祉相談室の前年度の業務内容では、図1のように退院相談が6割を占めています。また、医療相談室が介入了した患者様の転帰先は図2のようになっています。

実際に退院調整を進めて行く過程では、患者様、ご家族との相談の他、多職種カンファレンスや、ケアマネジャー等関係機関との関わりも非常に多くなっています。患者様の退院調整を進める上では、“連携”と“協働”が大事なキーワードになります。たった漢字二文字ですが、これを実行していく

のはなかなか難しいものです。医療ソーシャルワーカーはその中で、人と人、人と環境を繋げる橋渡し役を果たします。また、制度利用に繋がながら支援することが大変多いため、日頃から制度改正等の情報収集や社会情勢の把握も行いながらソーシャルワーカーとしての資質向上に努めています。

医療介護関連でのご心配やご不安がありましたら医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

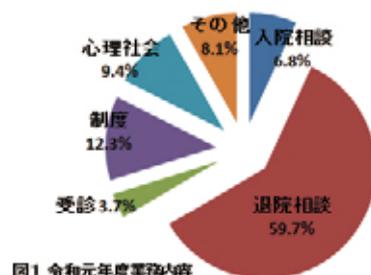


図1 令和元年度業務内容

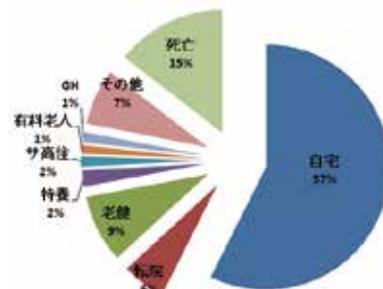


図2 令和元年度転帰先

脳 Dr.金城の にいい健康レシピ



赤ヤーコンの柿なます

とても簡単です。砂糖なしで充分甘い。ヤーコンはフラクトオリゴ糖の含有が野菜のなかで一番で、腸内の善玉菌を増やし、悪玉菌を減らします。低カロリーでダイエットに有効です。血中コレステロール、中性脂肪、血糖値、血圧を低下させます。

100gあたり

エネルギー	62kcal
塩分	0.12g
食物繊維	1.2g

材料(4人分)

赤ヤーコン	300g
柿	100g
ゆず皮	10g
酢	100cc

作り方

ボウルに酢100ccをいれておき、そこに皮をむいた赤ヤーコンをせん切り器でスライスして入れる。柿をくし型にカット、ゆず皮をせん切り器でスライスして加えて混ぜる。

介護士の研修会について

3東病棟 副主任ケアワーカー 熊谷枝美



医療機関で働く介護士の役割は、患者様に寄り添い、医師や看護師の指示のもと他職種と連携し、日常生活を支援することです。そして、最も大切な事は、患者様に安心・安全なケアを提供する事です。そのため、昨年度から介護士を対象にした院内研修に、K Y T（危険予知トレーニング）研修を取り入れました。この研修では、問題点とそれらが引き起こすリスクを話し合い、職員一人ひとりの感受性を高め、危険を発見・把握・解決していく事がねらいです。毎年工夫しながら準備を進めていますが、今年度は研修担当の委員会と介護士の代表者が協働して作成した事例をもとに活発な意見交換ができ、参加者からは患者様が安全に生活できるよう色んな視点で観察していきたい等の感想が得られました。

私自身もこの研修を通して、「何かおかしい（いつもと違う）ところはないか」「どのような危険が潜んでいるか」など些細な変化や疑問を持ち、考える習慣が大切であると改めて感じました。

今後も、安心・安全・安楽な環境でより良い介護が提供できるよう、またケアの質の向上が図れるよう研修会を継続していきたいと思っております。

東北理学療法学会に参加しました!

リハビリセンター 理学療法士 鈴木映那・武田瑞季・伊藤大地

今回私たちは、第38回東北理学療法学会にリモート参加させて頂きました。当初は、山形テルサを会場にポスターや口述での発表が予定されており、私たちもポスターでの症例報告を予定しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、webでの開催となりました。初めての形式で準備に戸惑いもありましたが、今回の学会運営に携わっていた黒田主任に相談をしながら準備をさせて頂きました。また、本番に向けてリハビリテーション科で模擬発表を行うなど、先輩方より様々な観点から沢山のご指導を頂き発表に向けた準備を加速しました。

当日は、事前に収録されたシンポジウムやポスターがweb上で閲覧でき、自分達のポスター発表では、質疑応答を文章で時間内に行う点で苦労もありましたが、貴重な経験をさせて頂きました。

今回の学会には、みゆき会の看板を背負って『矜持』を持って参加しました。今後もこのような形の学会が増えることが予測されますが、熱意を持って日々現場で頑張りたいと思います。また、今回学んだEBM（医学的根拠）を活かしてこれからも患者様の治療に役立てたいと思います。



脳トレは認知症予防に効果があると言われていますが、毎日少しずつ続けることが大切です。「楽しい」「おもしろい」と感じられるレベルのものをを行うとストレス解消にもなります。ぜひ日課のひとつに取り入れてみてください。

WORD SEARCH ことばさがし 縦・横の一直線に下記の単語がかくれています。小文字も大文字になっています。縦と横の組み合わせもあります。テーマは、「山形の観光地」です。Let's try!

例：かめおかもんじゅ

- さんきちやま かみのやまじょう ざおう おかま やまでら
うえずぎじんじゃ かもすいぞくかん さんきょそうこ まるいけさま ぎんざんおんせん

ゆ	じ	ん	も	か	お	め	か	わ	て	る	い	ざ	お	か	も
う	お	い	さ	ん	き	よ	ひ	う	む	ま	ほ	み	か	は	す
え	ん	ざ	お	う	ち	そ	う	こ	ふ	や	め	の	き	ぞ	い
の	せ	か	も	す	え	う	ち	る	ま	ち	つ	や	ち	く	ざ
ま	や	あ	じ	ぎ	そ	た	し	い	す	き	で	ま	じ	か	ん
で	の	さ	ん	と	ま	か	お	け	た	ん	お	あ	よ	け	ぎ
ら	み	や	じ	へ	よ	じ	ま	さ	く	さん	お	そ	う	や	じ
ま	か	う	よ	ん	せ	ん	お	ん	ざ	ん	ぎ	ん	ろ	ま	ん

(解答は8ページ)



診療のご案内

2021年1月～



外来受付時間

日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	8:30～12:00					8:30～12:00 【整形は8:30～11:00】
午後	14:00～16:30 【小児科は14:00～16:45】					休診

整形外科 外来担当医師一覧表

日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	豊島(1・3・5週) 膝関節 平野(2・4週) 整形外科全般	高木(1週) 9:30～11:30 膝関節・リウマチ・骨代謝	鈴木(智) 脊性・脊髄・骨粗鬆症	中島(2・4週) 膝関節	豊島 膝関節	土曜外来 担当医
	高田 膝関節	原田 整形外科全般	腰曲がり予防外来※1 武井 脊性・脊髄・骨粗鬆症	脊性センター※1 武井 脊性・脊髄・骨粗鬆症	原田 整形外科全般	
	土田 手の外科・内反足	脊性センター 杉田 脊性・脊髄・骨粗鬆症	高田 膝関節	土田 手の外科・内反足	金谷 整形外科全般	
	金谷 新患外来	土田 (新患外来) 手の外科・内反足	土田(1・3・5週) 豊島(2・4週) (新患外来)	脊性センター 杉田 (新患外来)	高田 (新患外来) 膝関節	
午後	脊性センター※1 武井 脊性・脊髄・骨粗鬆症			脊性センター※1 武井 脊性・脊髄・骨粗鬆症		
	脊性センター 杉田 脊性・脊髄・骨粗鬆症			脊性センター 杉田 脊性・脊髄・骨粗鬆症		
	金谷 整形外科全般	豊島 膝関節	高田 膝関節	原田 整形外科全般		

小児科※3 外来担当医師一覧表

日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	早坂			早坂	早坂	
午後	早坂	早坂	上村・村中 (交代で診察)	早坂	早坂 (1・2・4・5週)	

内科 外来担当医師一覧表

日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	山内 心臓・循環器	佐藤(徹) 呼吸器	山内 心臓・循環器	山内※4 (新患のみ11:00まで) 脳神経内科(隔週)	平田 糖尿病	土曜外来 担当医
	三沢 消化器	安藤 呼吸器・感染症	三沢 消化器	太田 脳神経内科(隔週)	有本 心臓・循環器	
	平田 糖尿病		平田 糖尿病	高窪 糖尿病	佐藤(忍) 呼吸器	
午後			佐藤(伸) 血液内科		佐藤(伸) 血液内科	
		相澤 血液内科	山内 心臓・循環器	古山 呼吸器	安藤 (1・3週) 呼吸器※2	
	佐藤(伸) 血液内科	安藤 (1・3週)～4:00 (2・4・5週)～4:30 呼吸器	三沢 消化器		有本 心臓・循環器	
	平田 糖尿病	佐藤(徹) 呼吸器		佐藤(忍) 呼吸器・特殊外来	佐藤(忍) 特殊外来	
			安藤 呼吸器・感染症			

脳神経外科 外来担当医師一覧表

日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前		金城		小久保 (10:30～12:00)		
午後	金城					

歯科 外来担当医師一覧表

日曜日・祝日は休みです

	月	火	水	木	金	土
午前	午前は齋藤・佐藤(尚)、 午後は齋藤が診察いたします。					交代で診察 (予約制)
午後	休診日については、歯科へお問い合わせください。(予約制)					

■学会等の都合により、休診や担当が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※1…武井医師の診察はすべて完全予約制です。

※2…午後2:00～2:30禁煙外来新患 午後2:30～4:30禁煙外来再来診察になります。

※3…小児科の予防接種の受付は午後4:00までです。 ※4…11:00～他の外来医師、安藤医師が対応します。

●健康診断は火曜日、金曜日の午前(予約制)となっております。お電話でお問い合わせください。

得意とする分野	医 師	こんな症状についてのご相談
膝関節	豊島・中島	膝の痛み、けが、変形など
手の外科・内反足	土田	肘から指先までと、足の全般的なけがや麻痺、変形など
脊性・脊髄・骨粗鬆症	武井・杉田・鈴木(智)	背骨の痛み・変形、手足のしびれなど
股関節・リウマチ・骨代謝	高木	リウマチ、股関節、足関節の痛みなど
整形外科全般	原田・金谷・高田・平野	骨・関節・筋肉の痛み、けが、変形など
脳神経外科	金城・小久保	頭痛、頭部外傷、けいれん、一時的な半身の麻痺、一時的に言葉が出ない時など
歯 科	齋藤・佐藤(尚)	虫歯、歯周の腫れ、痛みなど歯科全般

得意とする分野	医 師	こんな症状についてのご相談
呼吸器・感染症	安藤	肺炎、気管支炎、喘息、感染症全般
呼吸器	佐藤(忍)・古山	肺炎、気管支炎、喘息、いびき、日中の強い眠気など内科全般
	佐藤(徹)	呼吸器外科領域
心臓・循環器	有本・山内	狭心症など心臓血管を中心とする病気、高血圧、不整脈など
糖尿病	平田・高窪	糖尿病・生活習慣病など内科全般
消化器	三沢	消化管(食道・胃・腸)、肝臓、胆のう、膵臓領域
血液	佐藤(伸)・相澤	血液疾患領域
脳神経内科	太田	神経難病、認知症
小 児 科	早坂・上村・村中	小児科一般

みゆき会病院ホームページもご覧ください



QRコードは
こちら

LET'S 脳トク! 解答

ゆ	じ	ん	も	か	お	め	か	わ	て	る	い	ざ	お	か	も
う	お	い	ざ	ん	き	よ	ひ	う	む	ま	ほ	み	か	は	ず
え	ん	ざ	お	う	ち	そ	う	こ	ふ	や	め	の	き	ぞ	い
の	せ	か	も	す	え	う	ち	る	ま	ち	つ	や	ち	く	ざ
ま	や	あ	じ	ぎ	そ	た	し	い	す	き	で	ま	じ	か	ん
で	の	さん	と	ま	か	お	け	た	ん	お	あ	よ	け	ぎ	
ら	み	や	じ	へ	よ	じ	ま	さ	く	さ	じ	そ	う	や	じ
ま	か	う	よ	ん	せん	おん	ざん								

みゆき会病院

〒999-3161 上山市弁天二丁目2-11 ☎023-672-8282
ホームページ <http://www.miyuki.or.jp/>

みゆき会

検索